

だれでもできる 出来形管理クラウド

目 次

□ 出来形管理クラウドを操作する前に

- 01 クラウドサービス管理画面で「出来形管理クラウド」を使用できるように設定する 1
- 02 「出来形管理システム」で作成したデータを「出来形管理クラウド」に転送する 8

□ 出来形管理クラウドの操作

- 03 「出来形管理クラウド」を起動し、同期されたデータを確認する 17
- 04 出来形管理クラウドにて新規に工種を作成する 18
- 05 測定項目を作成する 21
- 06 測定項目を削除する 23
- 07 測点を作成する 24
- 08 測点を並べ替える 26
- 09 社内規格値を一括入力する 27
- 10 設計値・実測値を入力する 28
- 11 帳票プレビューを確認する 30
- 12 表示する測点、測定項目、実測値・許容範囲を選択する 33
- 13 写真の確認およびリンク設定を行う 34
- 14 帳票にサインを入れて PDF 出力する 36

□ データ転送・同期

- 15 「遠隔臨場 SiteLive」に帳票を出力する 38
- 16 「出来形管理クラウド」にて編集したデータを「出来形管理システム」と同期する 43

STEP

01

クラウドサービス管理画面で「出来形管理クラウド」を使用できるように設定する

出来形管理クラウドを使用するには、クラウドサービス管理画面での設定が必要です。

設定の流れ

01

管理者情報の登録

P2

〔管理者が行う操作です〕

管理者情報を登録し、クラウドサービスを利用できる状態にします。

02

メンバー招待

出来形管理クラウド利用権限

P4

〔管理者が行う操作です〕

クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

招待メール送信時に、出来形管理クラウドの利用権限を設定します。

03

個人情報の登録

P5

〔メンバーが行う操作です〕

招待メールからクラウドサービス管理画面を起動し、個人情報を登録します。

04

KSデータバンク
インストール

P6

〔出来形管理クラウドを使用する方が行う操作です〕

KSデータバンクをインストールします。

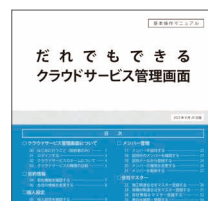
KSデータバンクは、撮影した工事写真や書類、図面などの各種データを保管するクラウドサービスです。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、

「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 | 管理者情報を登録します。

1 以下のアドレスにアクセスし、クラウドサービス ID・メールアドレスを登録します。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>



クラウドサービス ID は、ご注文時に送信
させていただいたメールをご確認ください。

差出人：建設システムクラウドサービス
(ks-cloud@kentem.co.jp)

件 名：「クラウドサービス」登録完了の
お知らせ



2 管理者情報の登録が完了しました。
※登録されたメールアドレスにメールが送信されます。



3 メールの URL からクラウドサービス管理画面を立ち上げます。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

4 引き続き、名前・パスワードを登録します。

メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

メンバー情報

氏名 必須 建設 一部
姓 名

パスワード 必須 ●●●●●●●● 5 入力
半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード（確認用） 必須 ●●●●●●●●

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

5 利用規約に同意し、登録を完了します。

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

SiteBox 利用規約

この規約（以下、「SB規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供する SiteBoxに係るサービス、又はアプリケーション（以下、「SBサービス」といいます。）を利用するお客様との間の権利義務を定めおきます。

☒ 利用規約に同意する

登録する 8

7

6 確認

クラウドサービス管理画面 ヘルプ

メンバー登録の完了

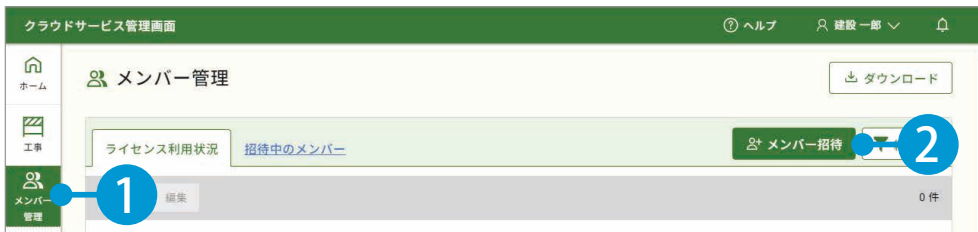
メンバー登録が完了しました

KSデータバンク
写真管理のためのKSデータバンクのインストールを忘れていませんか？
インストール

完了 9

02 | クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

1 [メンバー管理] → [メンバー招待] をクリックします。



2 招待するメンバーのメールアドレスを入力します。

※個人のメールアドレスをお持ちでない場合は、フリーのメールアドレスをご登録していただく必要があります。

3 メンバーの権限等を設定し、出来形管理クラウドの[利用]にチェックを付けます。

※登録した各メールアドレスに、招待メールが配信されます。配信されたメールには、有効期限があります。

あとでメンバーの権限を変更する場合

[メンバー管理] より、メンバーの権限を変更することができます。

03 | 招待メールから個人情報を登録し、KS データバンクをインストールします。

- 1 招待者にはメールが届きます。メールの URL をクリックし、クラウドサービス管理画面を起動します。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

- 2 名前とパスワードを入力します。

③ メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

メンバー情報

氏名 必須

姓 建設 名 二郎

パスワード 必須

半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード (確認用) 必須

アプリケーション選択 出来形管理クラウド 利用規約

- 3 利用規約に同意し、登録を完了します。

アプリケーション選択 出来形管理クラウド 利用規約

出来形管理クラウド 利用規約

この規約（以下、「DGC規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供する出来形管理クラウドに係るサービス、又はアプリケーション（以下、「DGCサービス」といいます。）を利用するお客様と、当社の権利義務を定めたものです。

☒ 利用規約に同意する

登録する

- 4 KS データバンクをインストールします。
インストール手順については、KS データバンクのマニュアルをご確認ください。



KS データバンクのインストールについて

[App 一覧] → [インストーラ] から KS データバンクをインストールすることができます。
App 一覧では、マニュアルのダウンロードも可能です。



KS データバンクの操作について

ヘルプ機能をお使いください。
KS データバンクの画面上の [ヘルプ] タブ
→ [ヘルプ] でヘルプが起動します。



05 | 出来形管理クラウドを起動します。

- 1 [ホーム] の利用可能なアプリ一覧から [出来形管理クラウド] をクリックします。

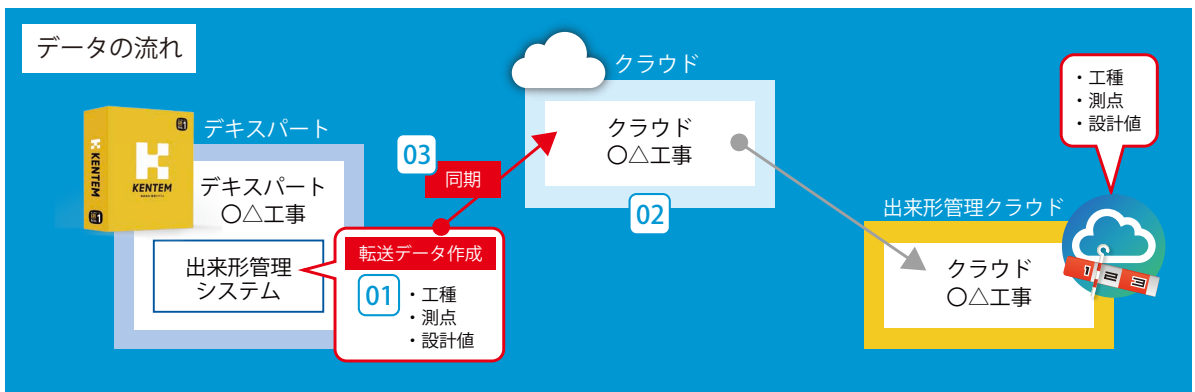
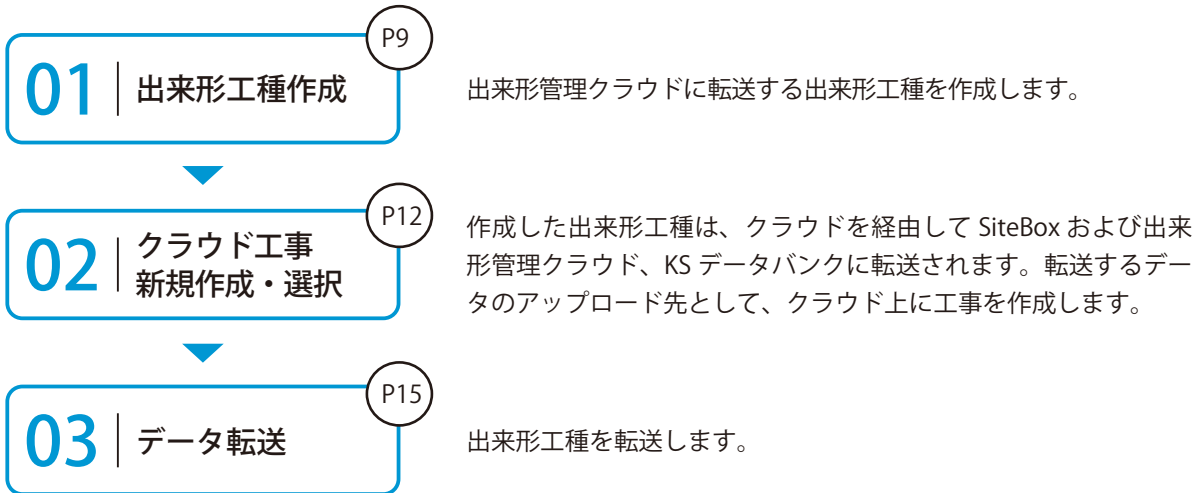


STEP 02

「出来形管理システム」で作成したデータを「出来形管理クラウド」に転送する

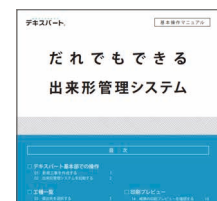
出来形管理システムで作成した工種、測点、入力した設計値をクラウドを経由して出来形管理クラウドに転送します。

出来形管理システムでの操作の流れ



詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。出来形工種の作成方法など、出来形管理システムの詳しい操作については、「出来形管理システム 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。

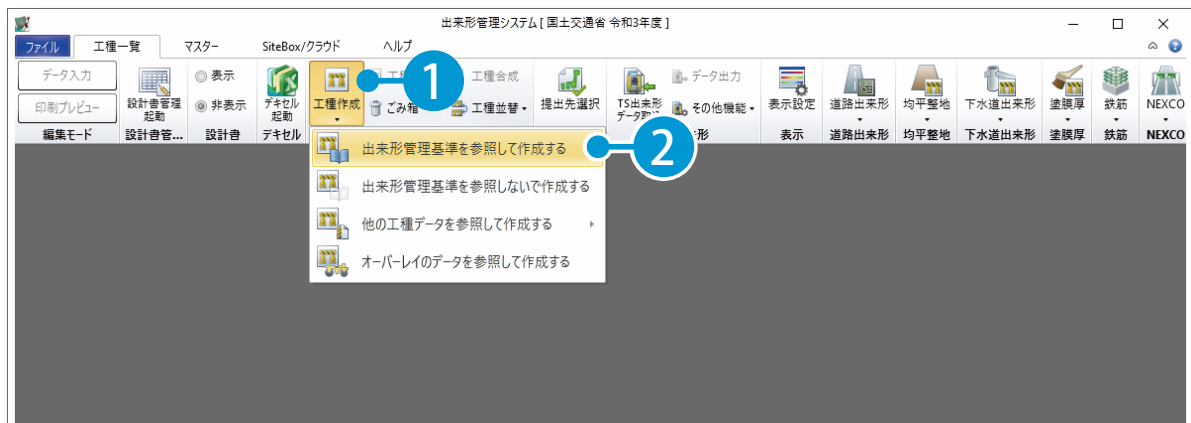


⚠ 設計書管理機能で工種を登録している場合

設計書管理の使い方については、「設計書管理 基本操作マニュアル」をご参照ください。

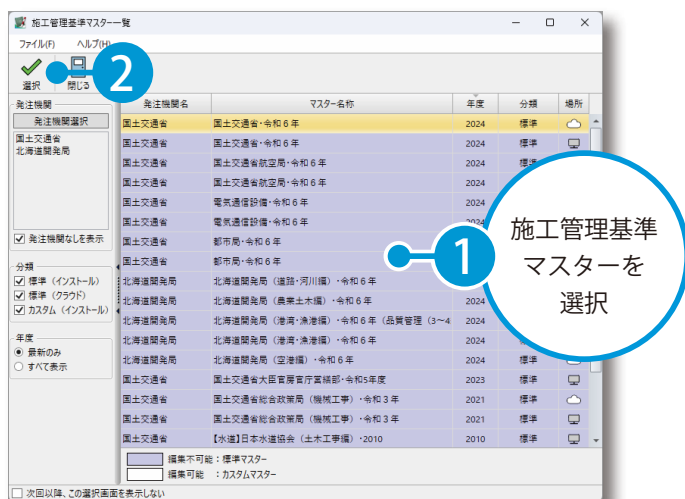
01 | ここでは、出来形管理基準を参照して出来形工種を作成します。

- 1 [工種作成] → [出来形管理基準を参照して作成する] をクリックします。



02 | 出来形管理基準を選択します。

- 1 規格値マスタを選択し、[選択] をクリックします。

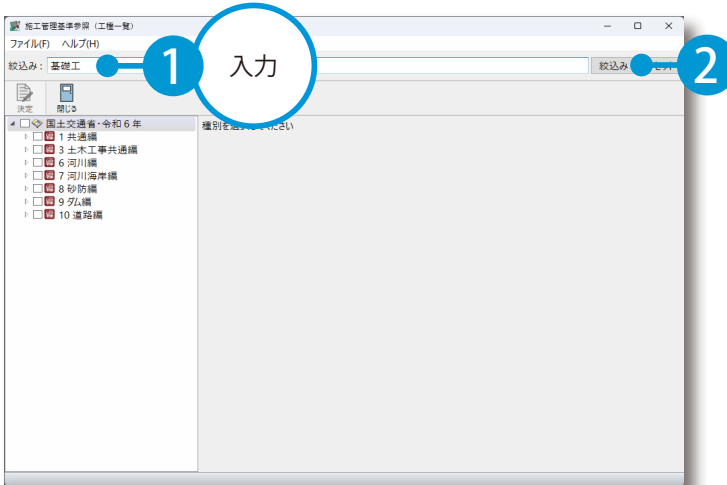


よくあるお問い合わせ

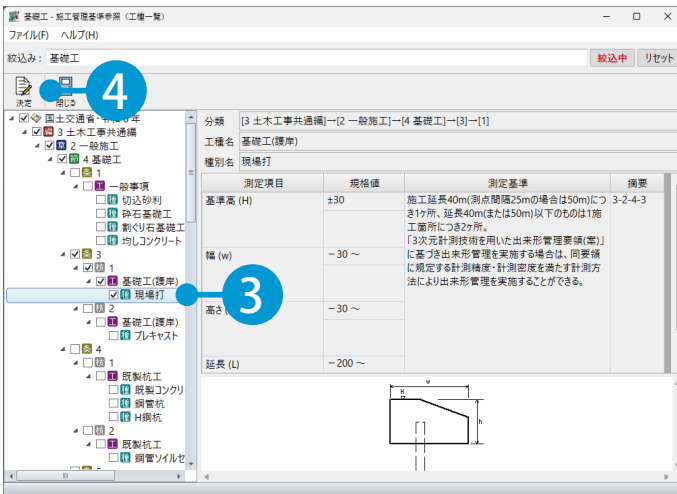
マスター名称欄に施工管理基準マスターが何も表示されない場合は、インターネット回線へ接続して標準（クラウド）のマスターを参照してください。または出来形管理システムを終了し、保守会員様専用サイトから施工管理基準マスターをインストールして、出来形管理システムを起動し、[工種作成] を実行してください。標準（クラウド）のマスターを参照する場合は、施工管理基準マスター一覧画面で分類チェックボックスの[標準（クラウド）] にチェックを付けてください。

03 | 工種・種別を選択します。

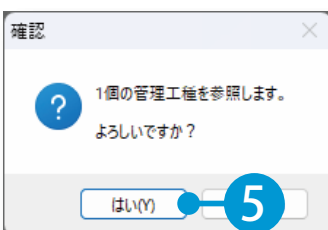
1 工種・種別を絞り込みます。



2 絞り込み結果が表示されるので、必要な種別をチェックします。 必要な種別をすべて選択し、[決定] をクリックします。



3 「はい」をクリックすると、取り込まれます。

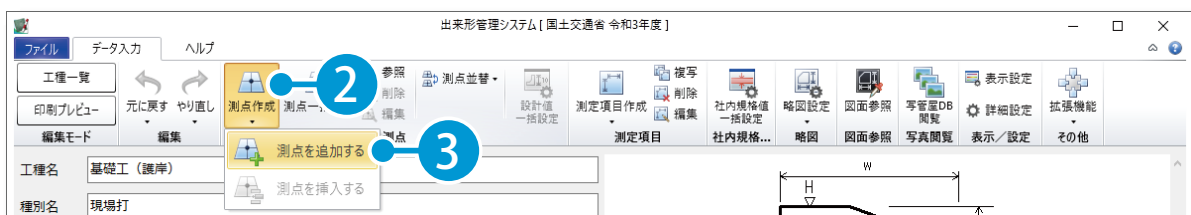


04 | データを入力します。

- 1 作成した工種に設計値・実測値などのデータを入力します。
[データ入力] をクリックします。



- 2 [測点作成] → [測点を追加する] をクリックします。



- 3 測点名、測定日を入力します。

- 4 画面の左下に、測点が追加されます。

測点番号	測点名	測定項目	設計値	実測値1	単位	測定値
No.1	1	基準高 (H)			m	
	2	幅 (w)			mm	
	3	高さ (h)			mm	

測点を一括で作成したい場合

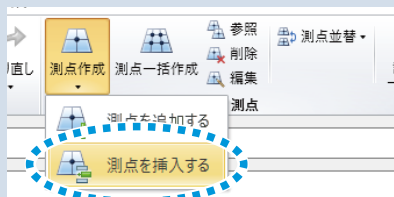
[測点一括作成] をクリックします。



※ [印刷プレビュー] → [帳票編集] でも測点を一括で作成できます。

任意の位置に挿入したい場合

挿入したい位置の下の測点を選択し、[測点作成] → [測点を挿入する] をクリックします。

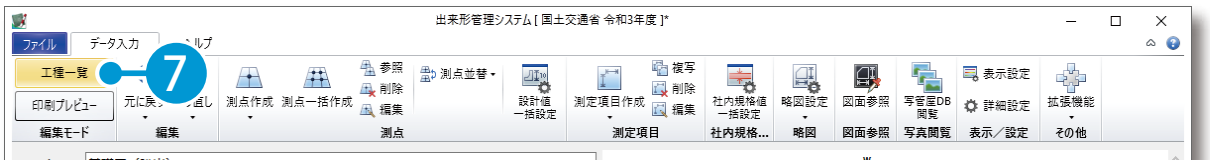


※選択している測点の上に挿入されます。

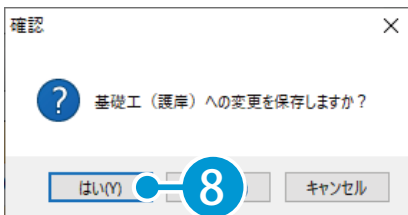
5 設計値を入力します。



6 [工種一覧] をクリックします。



7 [はい] をクリックします。



05 | 転送するデータのアップロード先となる工事データを、クラウド上に作成します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ→ [工事選択] をクリックします。



ログイン画面が表示された場合

「クラウドサービス管理画面」にて登録済みの「メールアドレス」「パスワード」を入力し、[ログイン] ボタンをクリックしてください。

2 [新規作成] をクリックします。

クラウドサービスの工事の選択

クラウドサービスの工事を選択してください。
現在関連付けられている工事：未選択

工事名	管理用コメント	工期開始日	工期終了日	現場代理人
工事が存在しません。				

更新 新規作成 OK キャンセル

すでにクラウド上に
工事データを作成済みの
場合は、工事を選択し、
[OK] をクリックして
ください。

3 クラウドサービス管理画面が起動します。(インターネット回線への接続が必要です。) 工事情報を入力します。

ホーム
工事
メンバー管理
契約情報
セキュリティ
App一覧
組織管理
会社マスター

工事一覧 > 新規工事作成

工事情報の入力 1 休日の基本設定 2 休日の詳細設定 3 登録完了 4

工事情報の入力

工事情報

CORINS取り込み	ファイル(.xml)選択	選択	取り込み
CORINS登録番号			
工事名	令和〇〇年度 〇〇サンプル工事		
略称	〇〇サンプル工事		
管理者用コメント			

4 必要に応じて、メンバーを割当てます。

割当ての解除

+メンバーを割当て

<input type="checkbox"/>	名前	メールアドレス	ライセンス
<input type="checkbox"/>	建設一郎	ichi-kensetsu@kentem.co.jp	

メンバーを
絞込むことが
できます

メンバー

絞込み

<input type="checkbox"/>	名前	メールアドレス	ライセンス
<input checked="" type="checkbox"/>	建設 二郎	jirou-kensetsu@kentem.co.jp	
<input checked="" type="checkbox"/>	建設 三郎	saburou-kensetsu@kentem.co.jp	

追加する

06 | 休日設定を行います。

1 [次へ] をクリックします。

建設 二郎 jirou-kensetsu@kentem.co.jp

休日設定を
スキップ
できます。

休日設定をスキップして登録

次へ

2 休日の曜日・祝日を設定します。

メンバー管理

契約情報

セキュリティ

App一覧

組織管理

会社マスター

休日の基本設定

休日の曜日・祝日を設定

※「工期開始日」・「工期終了日」を設定しないと反映されません。

曜日選択

☐ 月曜日 ☐ 火曜日 ☐ 水曜日 ☐ 木曜日 ☐ 金曜日 ☒ 土曜日

☒ 日曜日

祝日

☒ 日本の祝日

設定

戻る

次へ

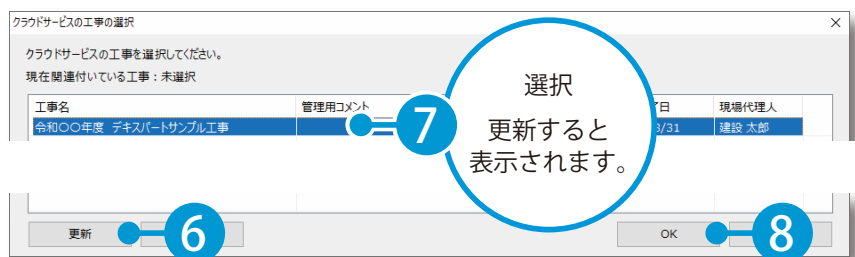
3 休日の詳細を設定したら、[登録する] をクリックします。



4 クラウドサービス管理画面上に、工事データが新規登録されました。

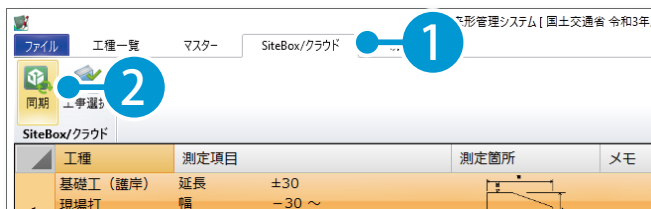


5 出来形管理システムに戻り、作成したクラウド上の工事データを選択します。

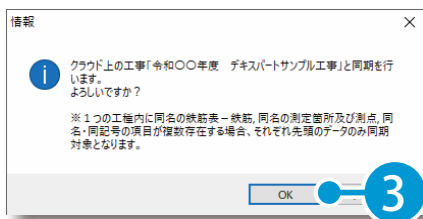


07 | 出来形管理クラウドに出来形工種を転送します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ→ [同期] をクリックします。



2 [OK] をクリックします。



**同期について**

1つの工種内に同名の測点及び同名の測定項目が存在する場合、先頭のデータのみ同期対象となります。

工種属性ごとの制限について

工種の属性によっては、一部制限または出来形管理クラウドでは未対応の工種があります。詳細は出来形管理クラウドのヘルプをご確認ください。

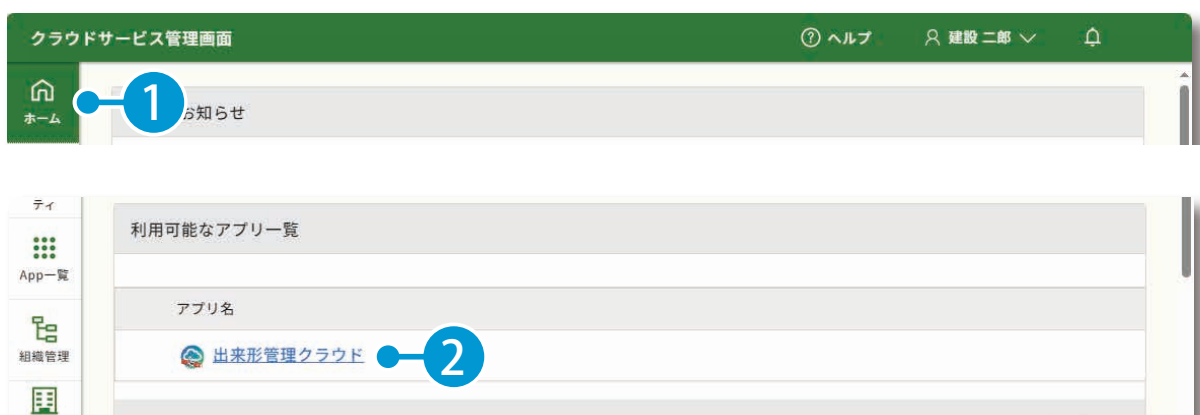
STEP 03

「出来形管理クラウド」を起動し、同期されたデータを確認する

クラウドサービス管理画面より「出来形管理クラウド」を起動して、同期されたデータを確認します。

01 | 出来形管理クラウドを起動します。

- 1 クラウドサービス管理画面の「ホーム」の利用可能なアプリ一覧から「出来形管理クラウド」をクリックします。



- 2 同期された工種データを確認します。

出来形管理クラウド

令和〇〇年度 デキサポートサンプル工事 建設 太郎

工種一覧

工事種別

新規作成 他工種取り込み 編集 削除 複製 1:1 並べ替え 帳票プレビュー ゴミ箱 ICTプラットフォームへ提出

工種名・種別名・細別名・メモで検索できます 検索

選択	工種	測定項目	規格値	測定箇所	メモ	ICT-PF 提出状況	最終更新者 最終更新日時
<input checked="" type="checkbox"/>	基礎工(護岸) 現場打	基準高	±30			未提出	建設 太郎 (kensetsu-tarou@kentem.c...) 2022/05/17 13:25:55
		幅	-30 ~				
		高さ	-30 ~				
		延長	-200 ~				
<input type="checkbox"/>	掘削工 1	基準高	±50			未提出	建設 二郎 (kensetsu-jirou@kentem.c...) 2022/05/17 13:25:56
		基準高	±50				
		法長	I < 5,000 -200 ~ 5,000 ≧ I [法長 (I) 設計値]*...				

3

確認

STEP

04

出来形管理クラウドにて新規に工種を作成する

出来形管理クラウドで工種を作成します。

01 | 工種を作成します。

- 1 [新規作成] をクリックし、[出来形管理基準を参照して作成] をクリックします。

- 2 地域を選択し、[OK] をクリックします。
※初回のみ表示されます。2回目以降は次画面の「地域選択」で再設定できます。

3 出来形管理基準を選択します。

出来形管理基準選択

出来形管理基準を選択してください。

地域選択

	出来形管理基準名称
選択	国土交通省・令和6年
選択	国土交通省・令和7年
5	国土交通省総合政策局（機械工事）・令和3年
選択	国土交通省航空局・令和6年
選択	国土交通省航空局・令和7年
選択	電気通信設備・令和6年
選択	都市局・令和6年

4 工種を選択し、[OK] をクリックします。

出来形管理基準

ツリー表示 検索結果 検索

1 共通編
2 土工
3 河川土工・海岸土工・砂防土工
2
掘削工
1

6 選択

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所
1	2	3	2	1	掘削工	基準高 (H1)	±50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(または50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」の規定により測点による管理を行う場合は、	
						基準高 (H2)	±50		
						法長 (l)	l < 5m ... -200~ l ≧ 5m ... 法長の -4%		

OK

7

工種の検索について

1 「検索」をクリックします。



2 条件を設定して検索します。



3 検索結果から使用する工種を選択してください。



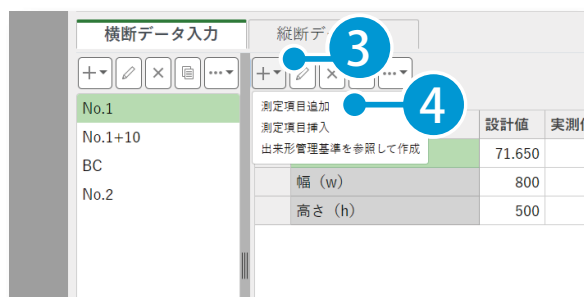
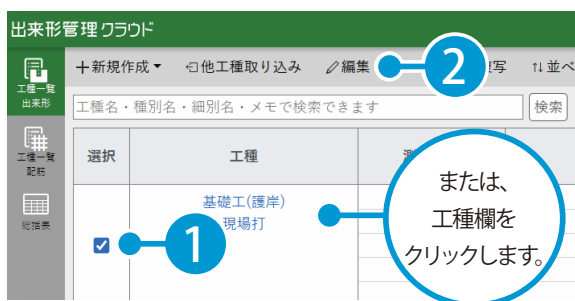
STEP 05

測定項目を作成する

出来形管理クラウドに測定項目を作成します。

01 | 測定項目を追加します。


- 1 測定項目を追加したい工種の選択欄にチェックを付け、[編集] をクリックします。
- 2  をクリックし、[測定項目追加] を選択します。

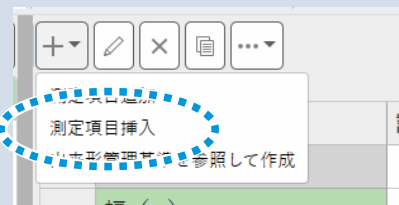


- 3 項目名、記号、測定基準、単位、小数桁、小数点以下の丸め方、許容範囲を設定し、[OK] をクリックします。




任意の位置に挿入したい場合

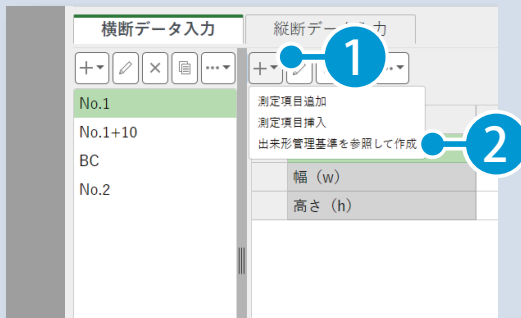
挿入したい位置の下側の測定項目を選択し、 → [測定項目挿入] をクリックします。



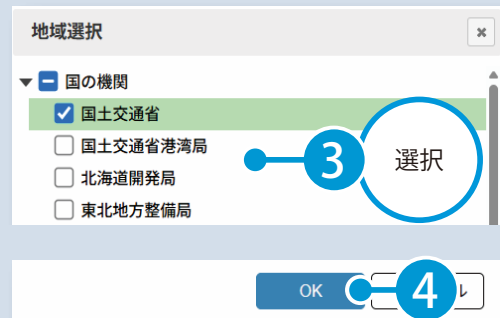
※選択している測定項目の上に挿入されます。

出来形管理基準を参照して測定項目を作成したい場合

- 1  をクリックし、「出来形管理基準を参照して作成」を選択します。



- 2 地域を選択し、[OK] をクリックします。
※初回のみ表示されます。2回目以降は次画面の「地域選択」で再設定できます。



- 3 使用する出来形管理基準を選択します。



- 4 出来形管理基準から使用する工種を選択し、[OK] をクリックします。



STEP

06

測定項目を削除する

出来形管理クラウドから測定項目を削除します。

01 | 測定項目を削除します。

- 1 削除したい測定項目を選択し、☐ をクリックします。

出来形管理クラウド

更新 概要プレビュー 工種情報編集

工種一覧(出来形) > データ入力

▼ 工種情報

工種名: 基礎工(護岸)
種別名: 現場打
測定者:
メモ:

クリックすると、略図を拡大表示することができます。

横断データ入力

経断データ入力

2

1 選択

No.1	測定項目	設計値	実測値1	単位	測定値	差1	単位_差	規格値	社内規格値
No.1+10	基準高 (H)	74.112					mm	±30	±24
BC	幅 (w)	80					mm	-30 ~	-24 ~
No.2	幅2 (w2)						mm		
	高さ (h)	50					mm	-30 ~	-24 ~

設計値一括

- 2 「削除する」をクリックします。

確認

選択した1件を削除します。
よろしいですか？

削除する 3 セル

STEP 07

測点を作成する

出来形管理クラウドにて測点を作成します。

01 | 測点を作成します。

- 1 をクリックし、[測点追加] をクリックします。

No.1		設計値	実測値1	単位_測定値	差1	単位_差	規格値	社内規格
測定項目	基準高 (H)	74.112		m		mm	± 30	

- 2 測点名、測定日を入力します。

出来形管理クラウド

工程一覧(出来形) > データ入力 > 測点追加

測点情報

測点名 必須 No.3

測定日1

測定日2

測定日3

測定日4

備考

☒ 前測点の設計値を複写する

OK

任意の位置に挿入したい場合

挿入したい位置の下側の測点を選択し、
 → [測点挿入] をクリックします。

No.3		測定項目
	基準高 (H)	
	幅 (w)	
	高さ (h)	

※選択している測点の上に挿入されます。

複数の測点を一括で追加したい場合

- 1 **+** をクリックし、[測点一括作成] をクリックします。

- 2 1 行につき 1 測点名ずつ入力し、[OK] ボタンをクリックします。
測点名は Excel 等からコピー＆ペーストすることもできます。

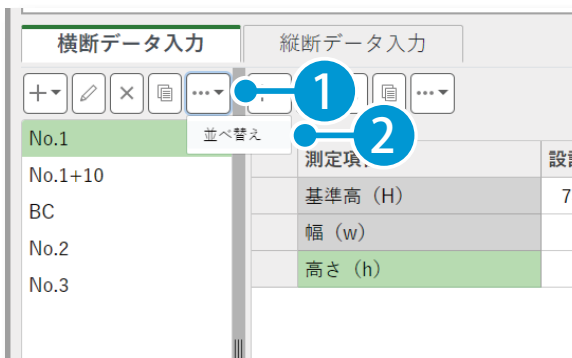
STEP 08

測点を並べ替える

出来形管理クラウドにて測点の並び順を変更します。

01 | 昇順（降順）に並べ替えます。

1 [...] をクリックし、[並べ替え] をクリックします。

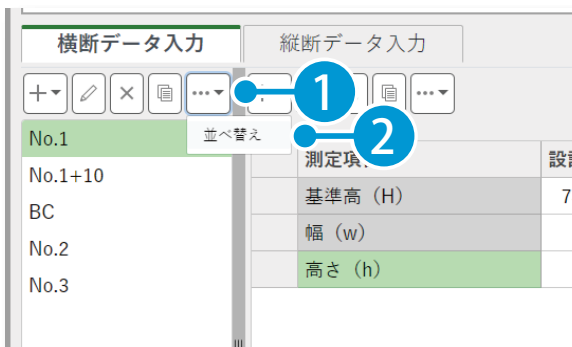


2 [並べ替え] をクリックし、[昇順・降順] を選択します。

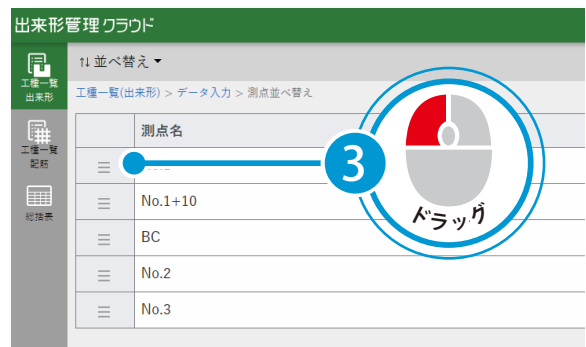


02 | 個別に並べ替えます。

1 [...] をクリックし、[並べ替え] をクリックします。



2 [...] をドラッグし、並べ替えます。



STEP

09

社内規格値を一括入力する

出来形管理クラウドにて、すべての測定項目の社内規格値を一括で入力します。
社内規格値を規格値の 80% にしたい場合などには、[社内規格値一括設定] を実行します。

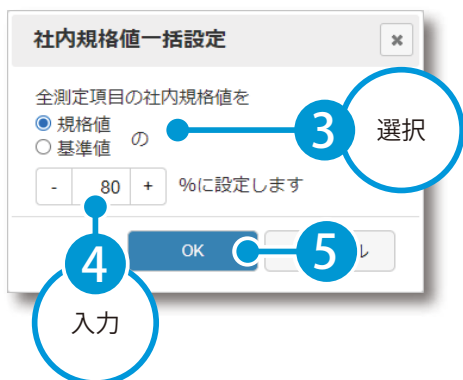
01 | 社内規格値を一括で設定します。

- 1 [] をクリックし、[社内規格値一括設定] をクリックします。



- 2 [規格値] または [基準値] を選択し、数値を入力します。

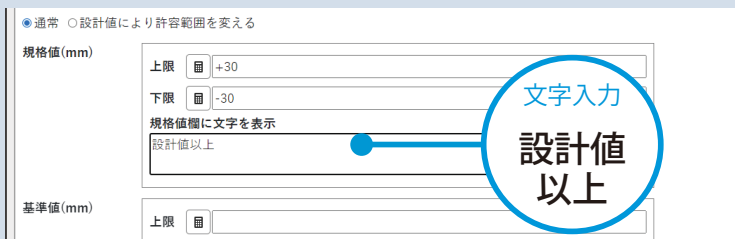
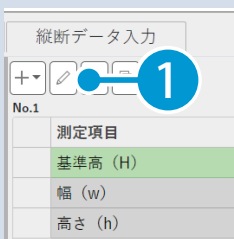
- 3 すべての測定項目の社内規格値が設定されます。



値1	単位_測定値	差1	単位_差	規格値	社内規格値
	m		mm	± 0	± 24
	mm		mm	- 30 ~	- 24 ~
	mm		mm	- 30 ~	- 24 ~

帳票の規格値欄に「設計値以上」と表示させたい場合

をクリックし、表示される画面で下図のように設定してください。



STEP 10

設計値・実測値を入力する

出来形のデータ入力には、測点ごとに測定項目を一覧で表示する「横断データ入力」と、測定項目ごとに測点を一覧で表示する「縦断データ入力」があります。

01 | 横断データ入力で、設計値・実測値を入力します。

1 設計値を入力します。

横断データ入力

測定項目	設計値	実測値1	単位
基準高 (H)	74.112		m
幅 (w)			m
高さ (h)			m

2 同様に次の測点の設計値を入力します。

横断データ入力

測定項目	設計値	実測値1	単位	測定値	差1
基準高 (H)			m		
幅 (w)			mm		
高さ (h)			mm		

測点を測定項目ごとに表示したい場合

「縦断データ入力」をクリックします。

縦断データ入力

測点	設計値	実測値1	単位
No.1	74.112	74.117	m
No.1+10	74.089	74.099	m

設計値を一括で入力したい場合

画面右側の「設計値一括」をクリックします。

設計値一括

SiteBox で実測値を入力する場合

SiteBox を起動し、[出来形測定] にて実測値を入力することができます。
実測値入力後、[同期] からデータを同期し、SiteBox にて入力した実測値を反映させてください。
SiteBox の詳しい操作については、「SiteBox 基本操作マニュアル」をご確認ください。

実測値の入力

データの同期

STEP 11

帳票プレビューを確認する

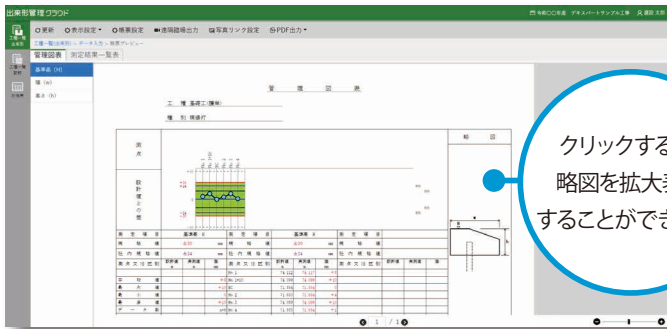
帳票（管理図表）のプレビューを確認します。

01 | 帳票プレビューを確認します。

- 1 確認したい工種の選択欄にチェックを付け、[帳票プレビュー] をクリックします。



- 2 帳票が表示されます。



総括表の確認

[総括表] をクリックすると、総括表画面が表示され、工事全体の状況やばらつきを確認することができます。

帳票のページ切り替えについて

ページを直接入力、または ◀ ▶ をクリックすると、任意のページを表示することができます。

◀ 1 / 2 ▶

帳票を拡大縮小したい場合

スライダーにて、帳票の拡大率を調整することができます。

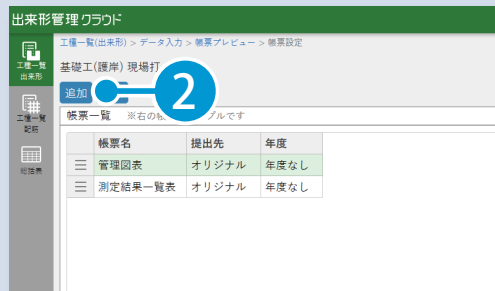


帳票を追加・変更したい場合

- 1 帳票プレビュー画面で、[帳票設定] をクリックします。



- 2 [追加] をクリックします。



- 3 [提出先設定] をクリックします。



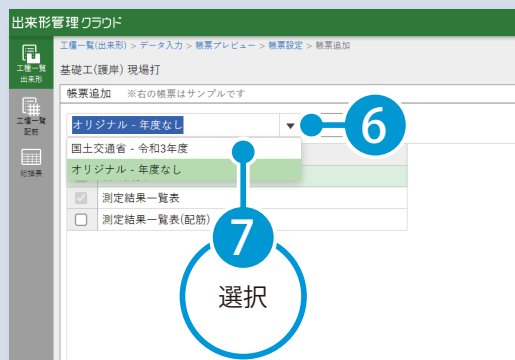
- 4 追加する帳票の提出先にチェックを付けます。



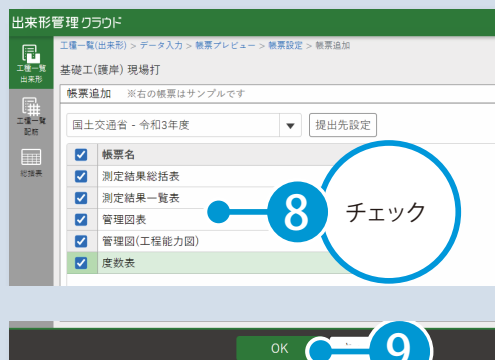
4 チェック

5 OK

- 5 ▼ をクリックし、チェックを付けた提出先を選択します。



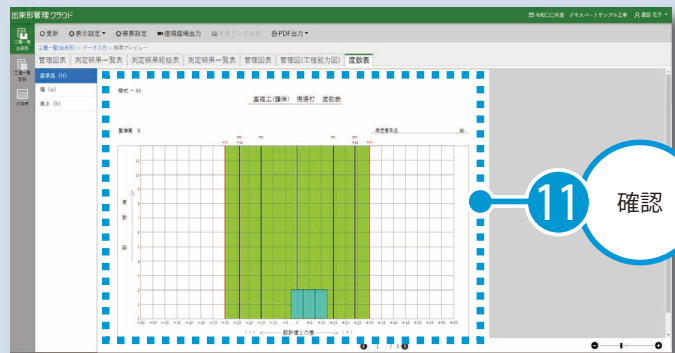
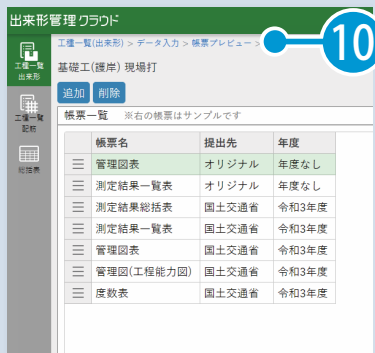
- 6 追加する帳票にチェックを付けます。



8 チェック

9 OK

7 帳票プレビュー画面を表示し、帳票が追加されたことを確認してください。

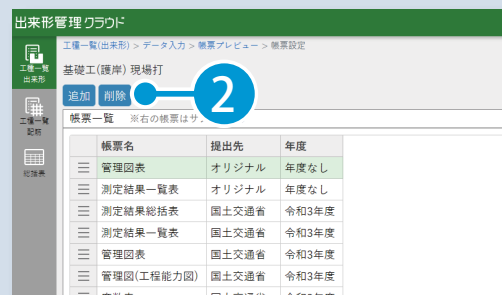


帳票を削除したい場合

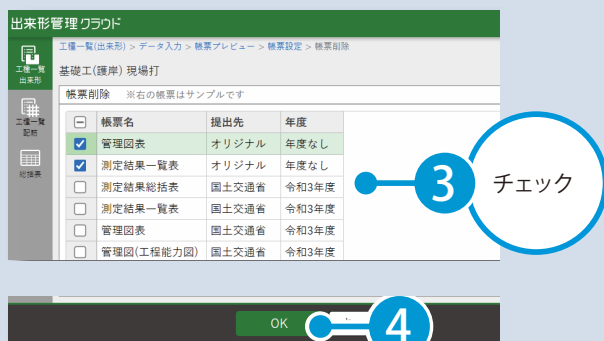
1 印刷プレビュー画面で、[帳票設定] をクリックします。



2 [削除] をクリックします。



3 削除したい帳票にチェックを付け、[OK] をクリックします。



帳票について

帳票設定にない帳票を確認したい場合は、「出来形管理システム」にてご確認ください。

STEP 12

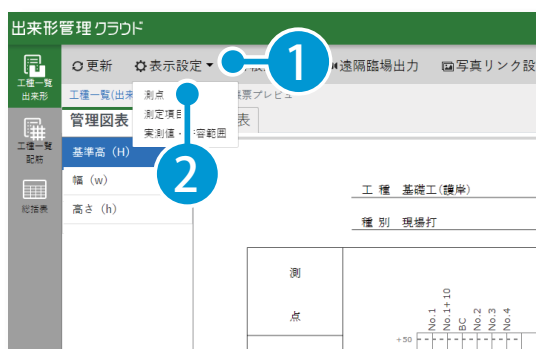
表示する測点、測定項目、実測値・許容範囲を選択する

帳票に表示する測点、測定項目、実測値・許容範囲を選択します。

01 | 表示する測点を選択します。

1 [表示設定] をクリックし、[測点] を選択します。

2 表示したい測点にチェックを付け、非表示にしたい測点のチェックを外します。

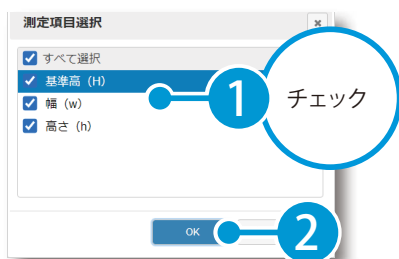


02 | 同様に、表示する測定項目、実測値・許容範囲を選択します。

1 [表示設定] → [測定項目]、[実測値・許容範囲] から表示する測定項目、実測値・許容範囲を選択します。

測定項目

実測値・許容範囲



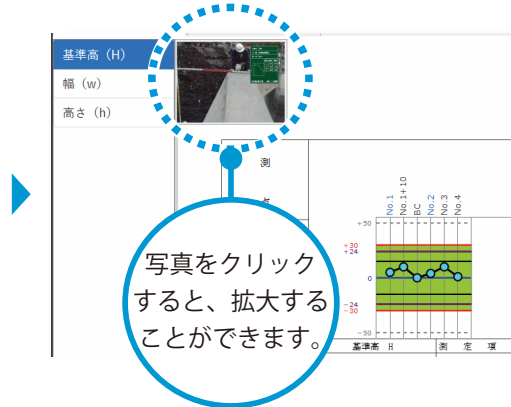
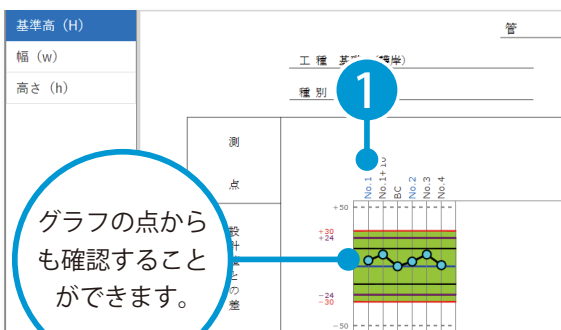
STEP 13

写真の確認およびリンク設定を行う

測点にリンク設定されている写真を確認します。また、新たに写真をリンク設定します。

01 | 測点にリンク設定されている写真を確認します。

- 1 帳票プレビューにて、測点名をクリックし、リンク設定されている写真を確認します。



写真リンク設定の有無について

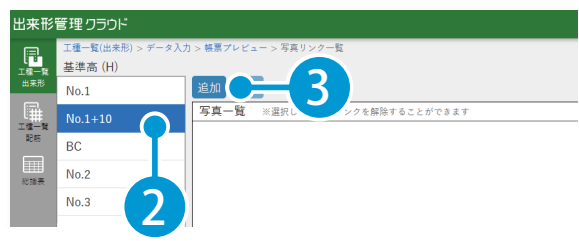
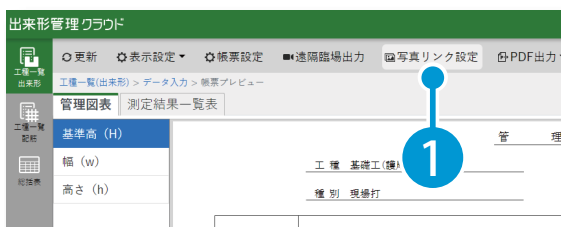
写真リンク設定されている測点は、測点名が青色で表示されます。プレビュー上の設計値・実測値・差の欄にマウスをあてると「出来形写真あり」と表示されます。

SiteBox にて撮影した写真について

SiteBox の出来形測定にて、測点を設定して撮影した写真については、自動で写真リンクが設定されます。

02 | リンク設定を行います。

- 1 「写真リンク設定」をクリックします。
- 2 リンク設定したい測点を選択し、「追加」をクリックします。



- 3 リンク設定したい写真を選択し、[OK] をクリックします。



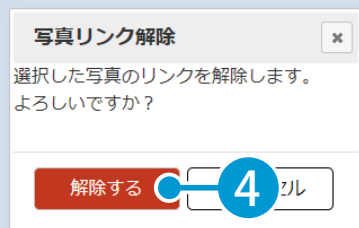
写真リンクを解除するには

- 1 [写真リンク設定] をクリックします。

- 2 写真リンク設定を解除したい写真をクリックし、[解除] をクリックします。



- 3 [解除する] をクリックします。



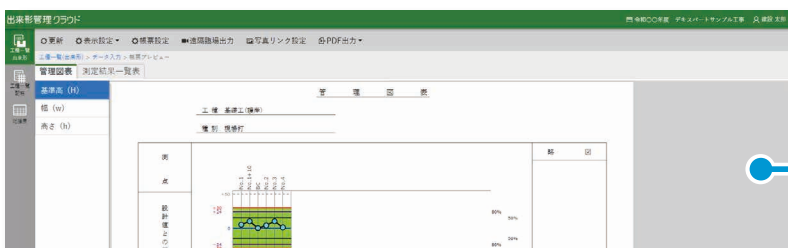
STEP 14

帳票にサインを入れて PDF 出力する

出来形管理クラウドで作成した帳票に、確認者名などサインを入れて PDF 出力します。

01 | 帳票にサインを入れて PDF 出力します。

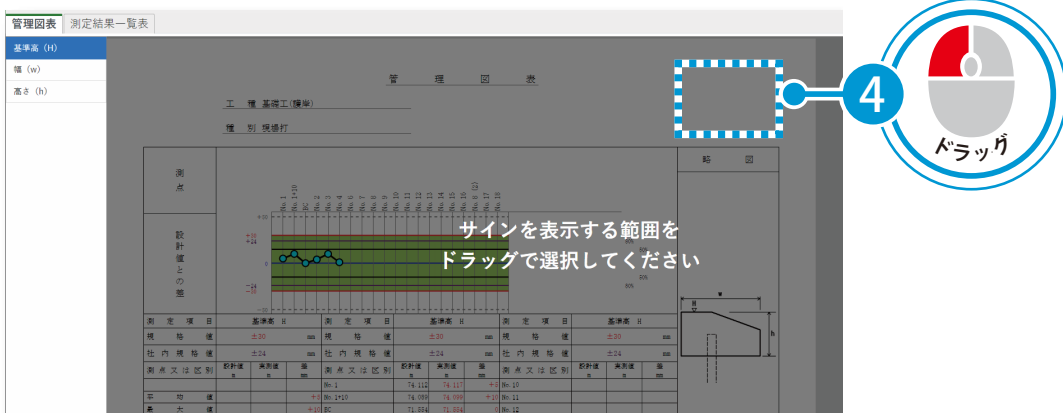
- 1 帳票プレビューにて、出力したい帳票を表示します。



- 2 帳票プレビューにて、[PDF 出力] → [現在のページを出力（サイン入力）] をクリックします。



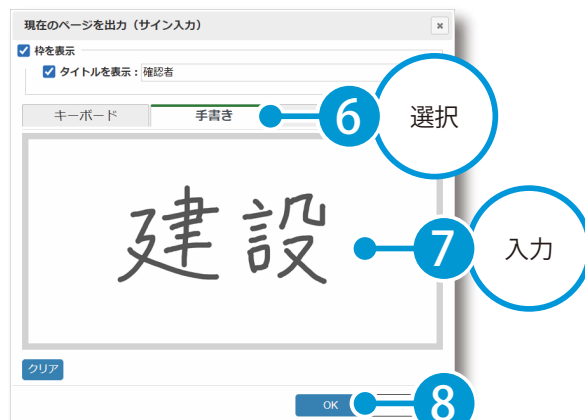
- 3 ドラッグしてサインを表示させる範囲を選択します。



4 [タイトル] 欄を入力します。



5 入力方法を[キーボード][手書き][画像選択]から選択し、サインを入力します。

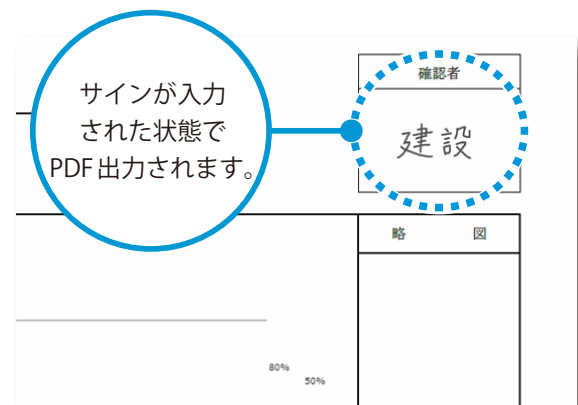
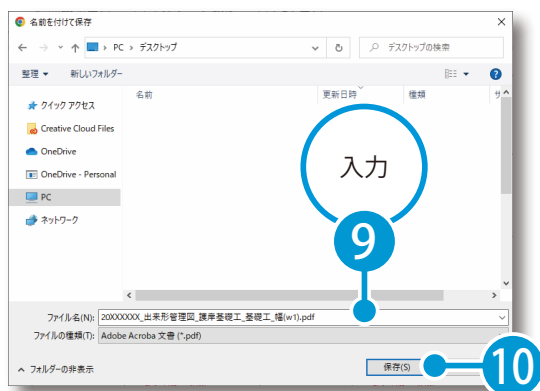


画像選択機能について



画像を選択してサインを取り込むことができます。
対応拡張子：JPG、JPEG、PNG、BMP

6 ファイル名を入力します。



すべての測定項目およびページをまとめて出力する場合



[PDF 出力] → [全項目出力] を選択すると、すべての測定項目およびページをまとめて、1つの PDF ファイルとして出力することができます。

※ [全項目出力] を選択した場合は、サイン入力機能はご使用いただけません。

STEP 15

「遠隔臨場 SiteLive」に帳票を出力する

出来形管理クラウドで作成した帳票を遠隔臨場 SiteLive に出力します。

操作の流れ

01

遠隔臨場出力

P35

出来形管理クラウドで作成した帳票を、遠隔臨場 SiteLive に出力します。

02

帳票の確認

P36

遠隔臨場 SiteLive の検査画面にて、出力された帳票を確認します。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。
検査の予約方法など、遠隔臨場 SiteLive の詳しい操作については、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 | 出来形管理クラウドから遠隔臨場 SiteLive へ帳票を出力します。

1 帳票プレビューにて、[遠隔臨場出力] をクリックします。



2 一覧から出力する検査を選択します。

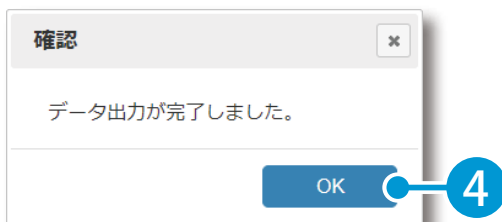
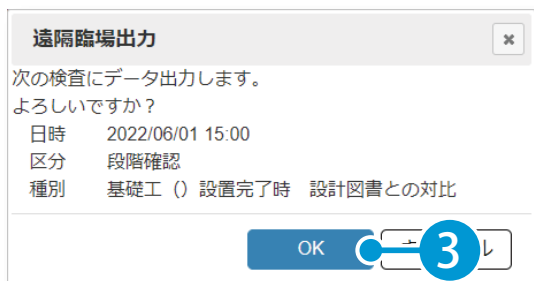


遠隔臨場 SiteLive に 帳票を出力する場合

事前に遠隔臨場 SiteLive で検査を予約する必要があります。

操作の詳細は、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご確認ください。

3 データを出力します。

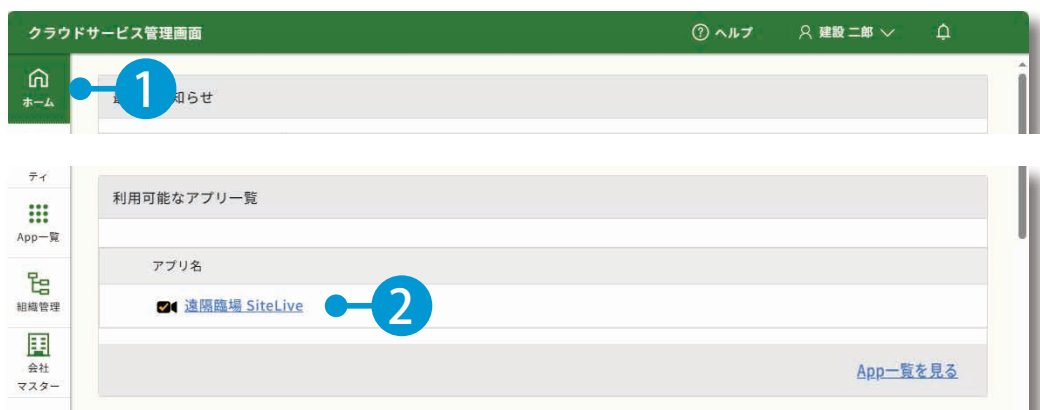


出力したデータを削除するには

遠隔臨場 SiteLive の検査情報画面にて、[削除する] にチェックを入れ、[変更する] をクリックします。

02 | 「遠隔臨場 SiteLive」を起動し、帳票を確認します。

- 1 クラウドサービス管理画面にて、「ホーム」の利用可能なアプリ一覧から「遠隔臨場 SiteLive」をクリックします。

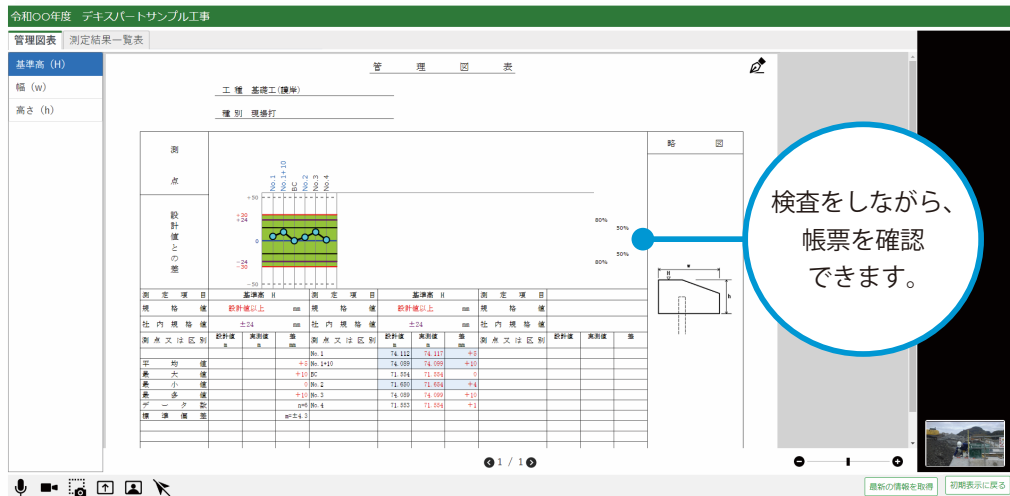


- 2 遠隔臨場 SiteLive にて、該当する検査を選択し、検査を開始します。



- 3 検査画面にて、帳票をプレビュー表示します。

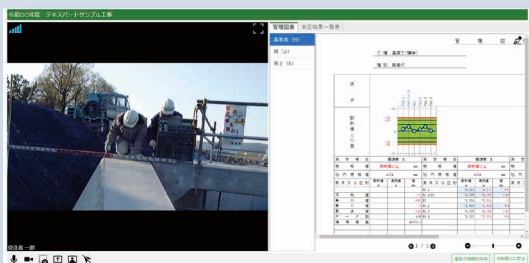




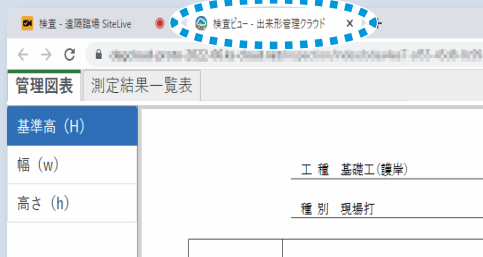
「分割プレビュー」と「別タブで開く」について

プレビュー表示を「分割プレビュー」または「別タブで開く」を選択した場合、以下のように表示されます。

分割レビュー



別タブで開く




※ iPad をご使用の場合、[別タブで開く] はご使用
いただけません。

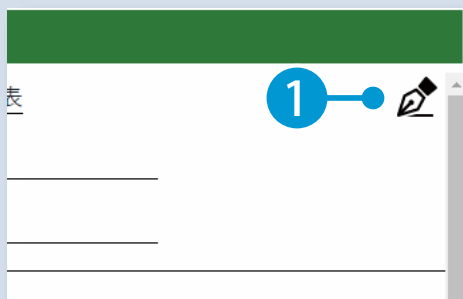
ポインターについて



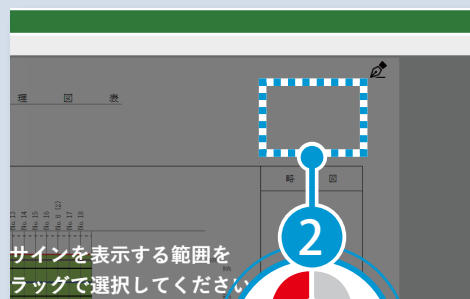
参加者名付きのポインターを表示し、検査箇所の位置を指示することができます。
ポインターはドラッグで移動できます。

遠隔臨場 SiteLive 上で、帳票にサインを入力したい場合

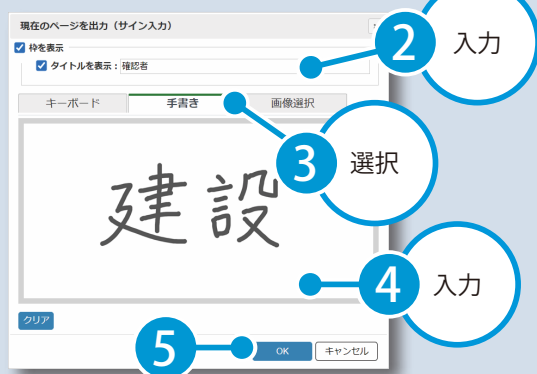
- 1 帳票プレビュー画面右上の  をクリックします。



- 2 ドラッグしてサインを表示させる範囲を選択します。

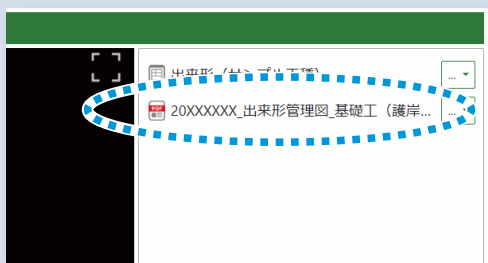


- 3 タイトルとサインを入力します。

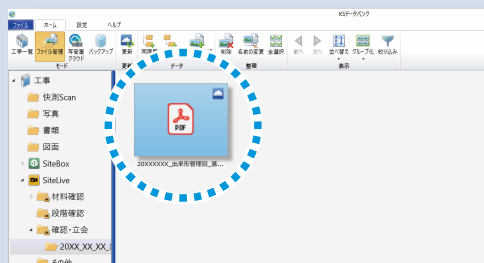


- 4 サインが入力された帳票の PDF ファイルが検査資料として登録され、KS データバンクにアップロードされます。

遠隔臨場 SiteLive



KS データバンク



STEP

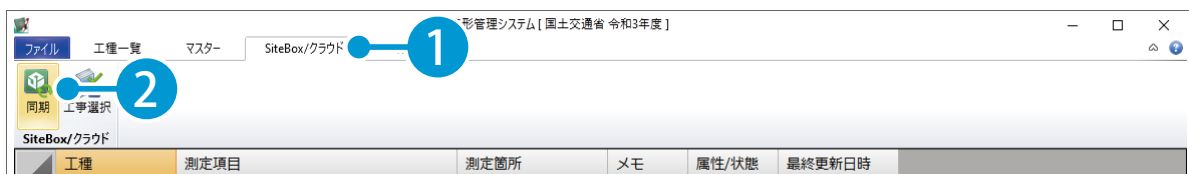
16

「出来形管理クラウド」にて編集したデータを「出来形管理システム」と同期する

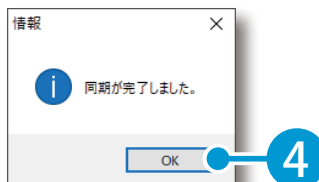
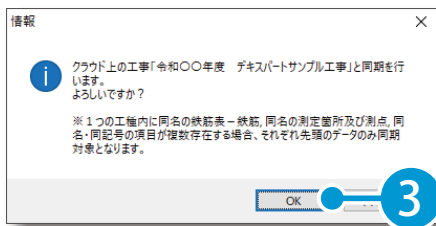
出来形管理クラウドで編集したデータを、クラウドを経由して出来形管理システムと同期します。

01 | 出来形管理システム側で、データを同期します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ→ [同期] をクリックします。



2 [OK] をクリックします。



注意点

出来形管理クラウドと出来形管理システムで同じ工種を編集していた場合、同期することで出来形管理クラウドで編集したデータに上書きされます。

ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Android™、Google Play、Google Play ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴは、Google LLC の商標です。

Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

❓ ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。
よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。
業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート
など



KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787

2025 年 6 月 16 日 発行

このマニュアルは、 出来形管理クラウド 2025 年 6 月リリース版 の画面で作成しています。